

# TOTO

## 壁埋込型給水栓(樹脂管用)施工説明書

製品の機能が十分發揮されるように、この施工説明書の内容にそって正しく取付けてください。  
この説明書は、お客様へ保管していただくよう依頼してください。

### 安全のために必ずお守りください

- 施工する前に、この「安全のために必ずお守りください」をよくお読みのうえ、正しく取付けてください。
- ここに示した△注意は、状況によって重大な結果(傷害・物損)に結びつく可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 施工完了後、正常に作動するかを確認のうえ、使用方法をお客様に説明してください。
- お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

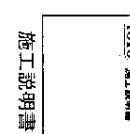
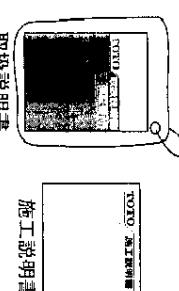
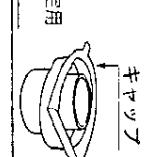
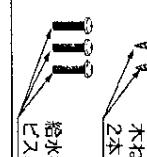
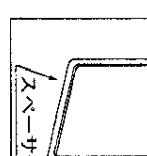
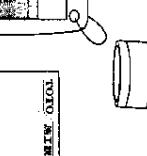
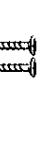
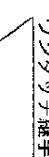
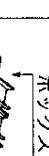
### △ 注意

	してはいけない 禁止の表示です
	行為を強制する 表示です

### 梱包明細

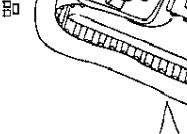
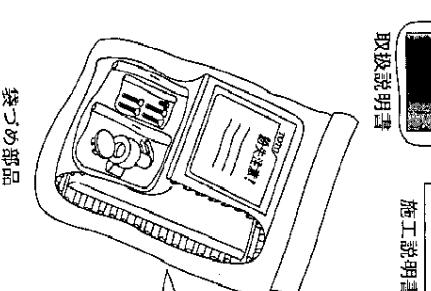
梱包箱には、以下のものが入っています。確認してください。

ボックス内組込み部品



取扱説明書

施工説明書

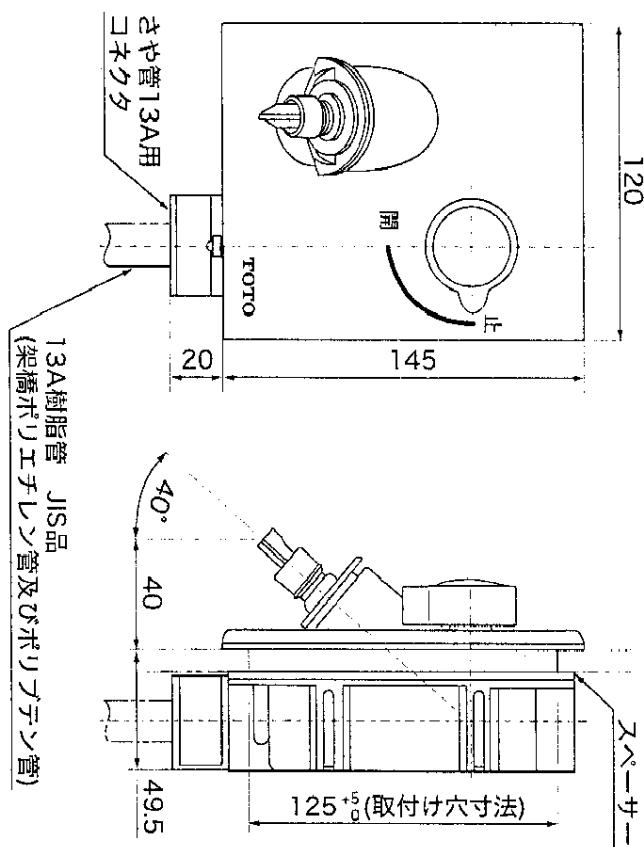
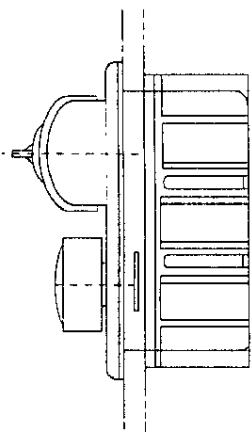


袋づめ部品

## 完成図

TN910型

100<sup>±5</sup>(取付け穴寸法)

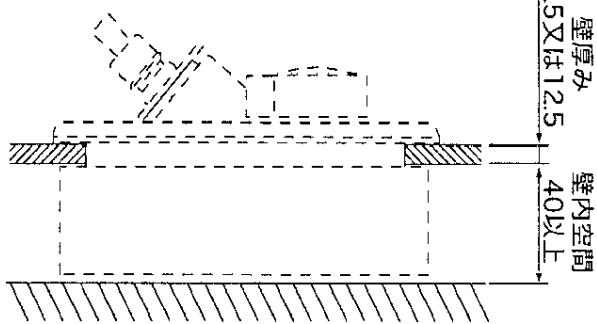


## 使用条件

1. 本製品は、洗濯機などの給水ホースに付属されている市販の給水ホース継手が接続される専用の給水管です。
2. 使用水圧は0.05~0.75MPaです。
3. 使用水温は5~85°Cです。但し洗濯機に給水する場合は、上限温度が設定されていますのでご注意ください。

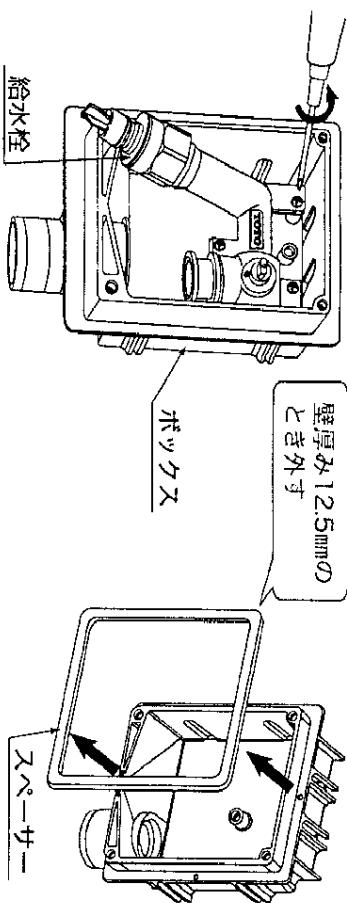
## 取り付け前に

1. 本製品は、壁厚み9.5mm又は12.5mmのボード(壁)に対応しています。壁厚みを確認のうえ施工ください。9.5mm又は12.5mm以外のボード(壁)には取付けできません。



## 施工工要領

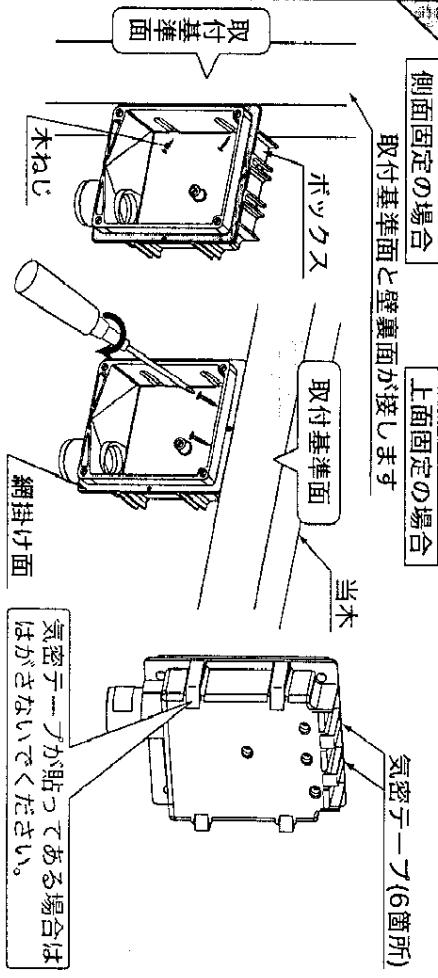
### ボックスから給水栓を外す



3箇所の給水栓固定用ビスを  
ドライバーで外します。

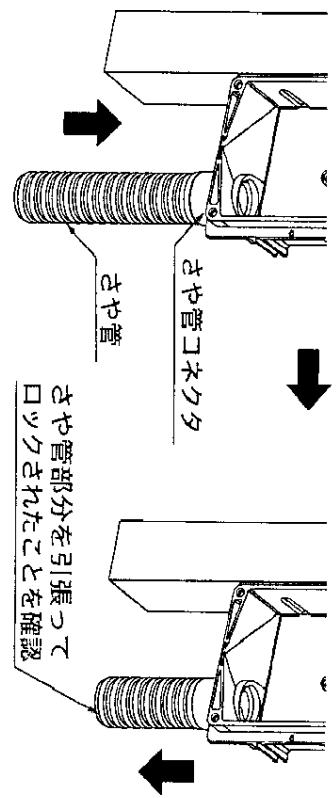
壁厚みを確認し、12.5mmの場合は、  
スペーサーを外します。

### ボックスの取付け

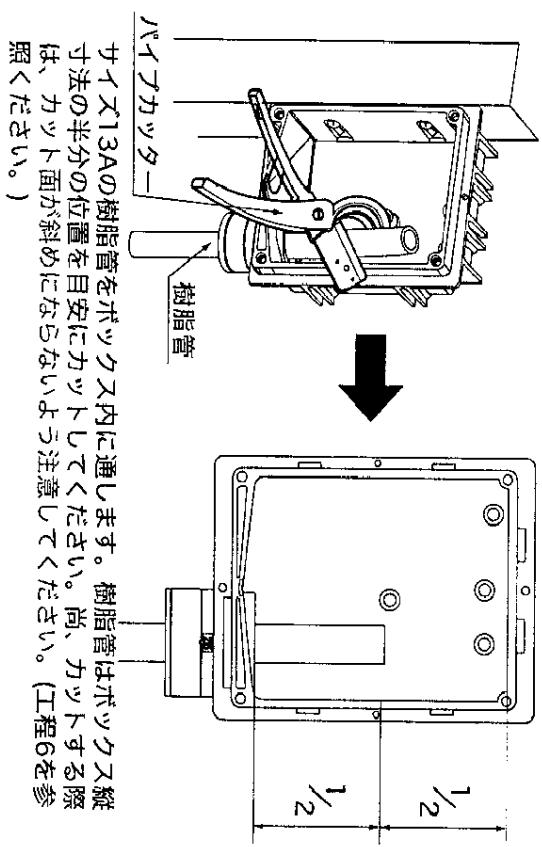


取付け位置に合わせて当木を設け、ボックス内部にテープ止めされている木ねじを使つてボックスを固定します。(側面又は上面)  
尚、ボックスの綱掛け面と取付基準面が一致するよう固定してください。  
この時、ボックス外部に気密テープが貼つてある場合は、はがさずにそのまま固定してください。

### さや管の接続(さや管の場合のみ)



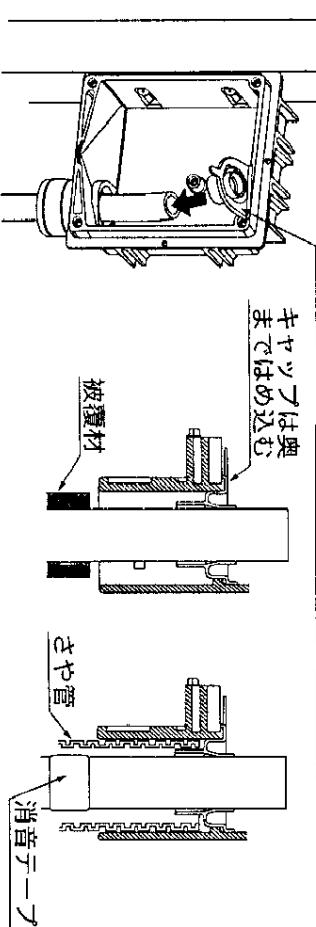
### 樹脂管をボックス内に通す



### △ 注意

- 樹脂管を切断するときは、直角度とキズ付きに注意してください。  
※漏水の原因となります。

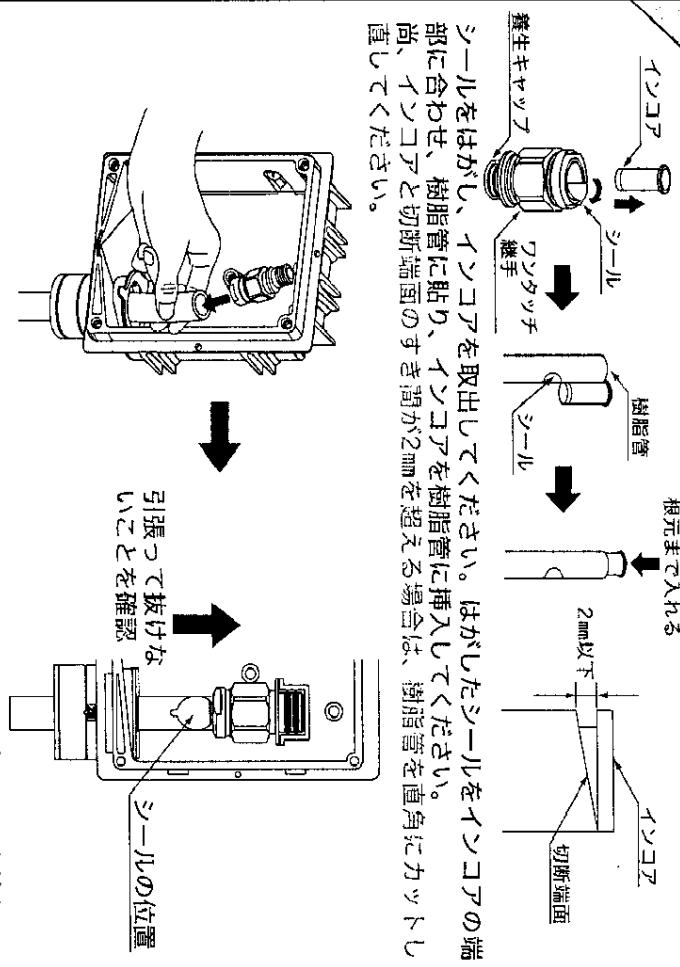
## キャップの取付け



キャップを樹脂管に通し、ボックス底部にはめ込みます。尚、樹脂管に被覆材や消音テープがついている場合は、キャップのはめ込みをさまたげないように、カットするなどの処理をしてください。

## 6

## ワントッチ継手の取付け



シールの位置までワントッチ継手を差し込み、抜けないことを確認してください。

さや管なしの場合	さや管ありの場合
----------	----------

さや管ありの場合
----------

## △ 注意

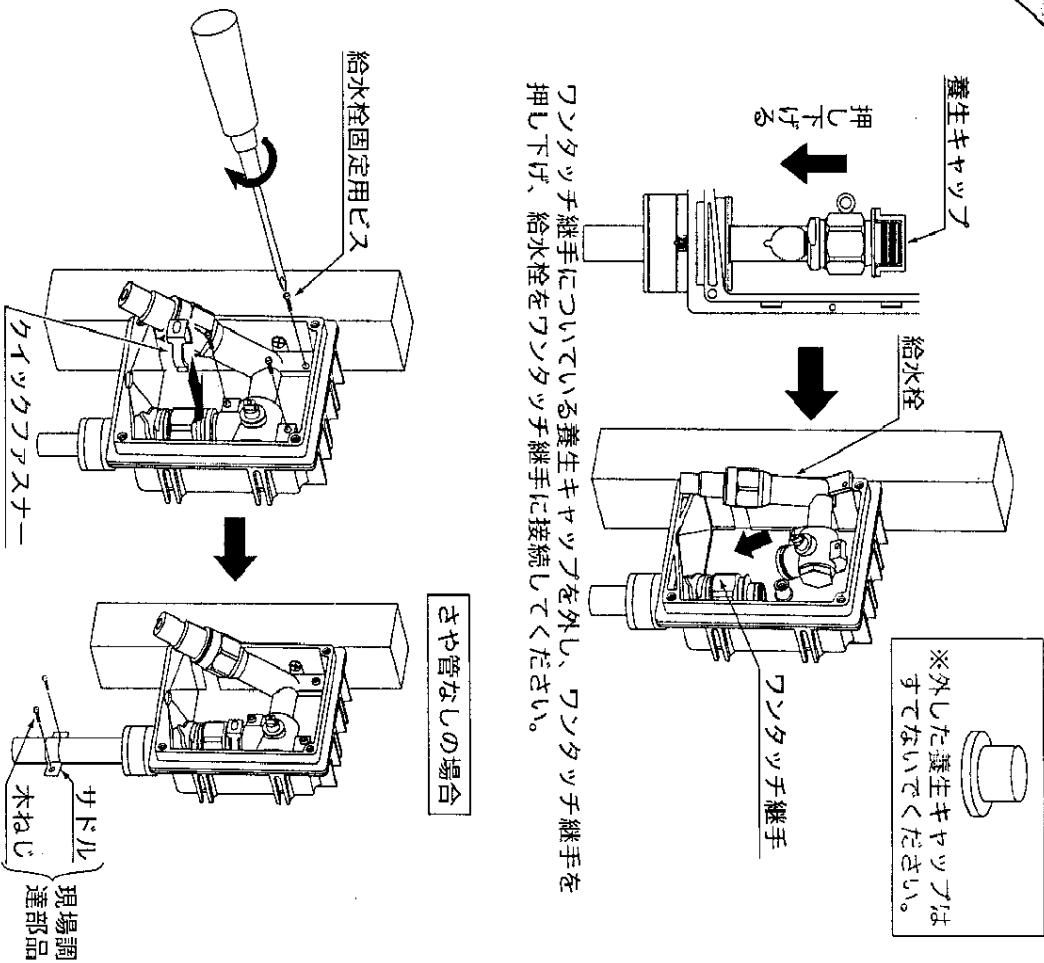
- JIS品以外の樹脂管は取付けしないでください。  
※漏水の原因となります。  
取付け可能な樹脂管は架橋ポリエチレン管とポリブテン管(13A)のJIS品です。但し、三井石油化学社製のものは取付けできません。
- ワントッチ継手の内部に異物がないか、樹脂管挿入部の表面にキズや汚れがないか確認してください。  
※漏水の原因となります。
- 樹脂管には、インコアとシールを取り付け、ワントッチ継手に確実に挿入してください。また挿入後もシールは、はがさないでください。  
※漏水の原因となりますし、検査時のシールによる確認ができないになります。

## △ 注意

- インコアを入れ忘れた場合

樹脂管を切断し、別売のワントッチ継手(TN900V11X)を購入し、接続し直してください。

## 7 樹脂管の位置決め(固定)



給水栓固定用ビスをねじ込み(3箇所)、給水栓をボックストラブルで固定してください。

同時に給水栓とワントッチ継手を、クイックファスナーで固定してください。尚、さや管なしの場合、樹脂管のサドル固定作業は、給水栓のボックストラブルを行った後に行ってください。

## △ 注意

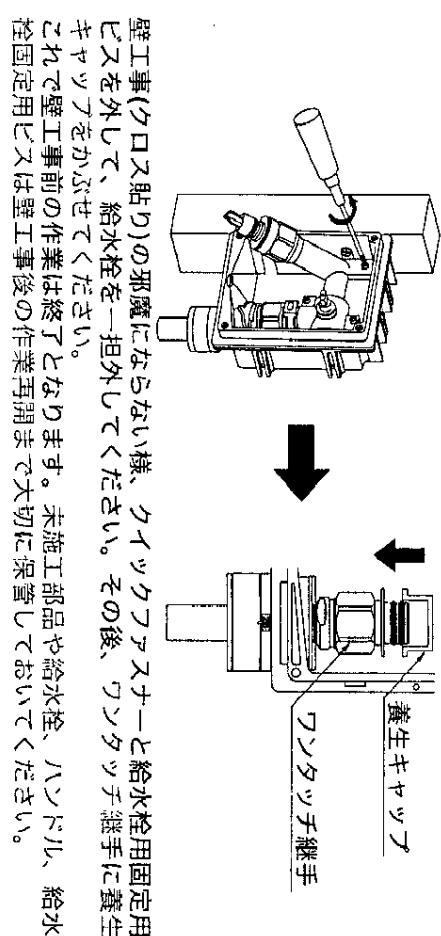
- 養生キャップは壁工事後の作業再開まで取付けておいてください。

※漏水の原因となります。

## 8 耐圧検査



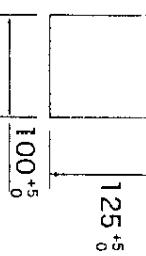
ハンドルをはめ、緊急止水弁を押して、配管にたまつたエアーを抜いてください。エアー抜きが終了したら、ハンドルを上に回して、耐圧検査を実施してください。耐圧検査が終了したら、ハンドルを下に回して(スピンドルのマークを合わせて)おいてください。



壁工事(クロス貼り)の邪魔にならない様、クイックファスナーと給水栓用固定用ビスを外して、給水栓を一担当して下さい。その後、ワントッチ継手に養生キャップをかぶせてください。これで壁工事前の作業は終了となります。未施工部品や給水栓、ハンドル、給水栓固定用ビスは壁工事後の作業再開まで大切に保管しておいてください。

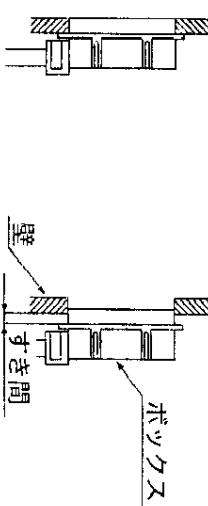
9

## 壁開口寸法



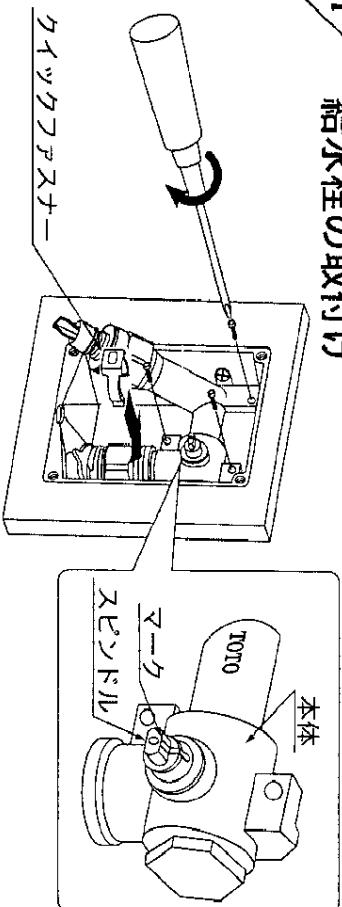
壁は左図の寸法で開口してください。

## 10 ボックスの位置確認



木ねじをゆるめて微調整

## 11 給水栓の取付け



### △ 注意

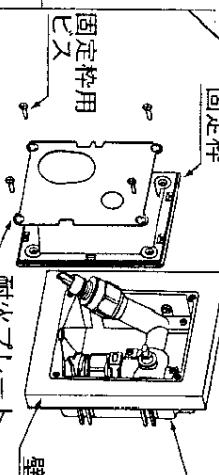
工程7の作業と同様に給水栓をボックスに固定してください。  
又、本体とスピンドルのマーク位置が合っているか確認してください。  
合っていない場合は、ハンドルを使って合わせてください。



- クイックファスナーはボックス開口部正面から『パチッ』と音がするまで確実に差し込んでください。  
※漏水の原因となります。

12

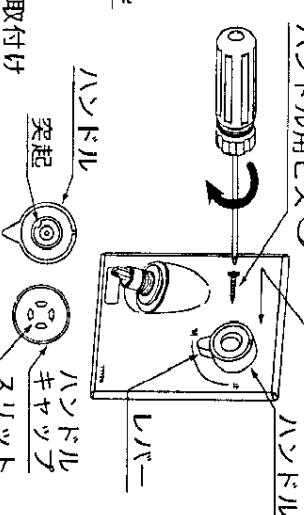
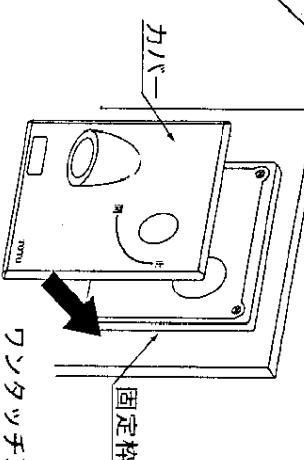
## 固定枠の取付け



固定枠用  
ビス

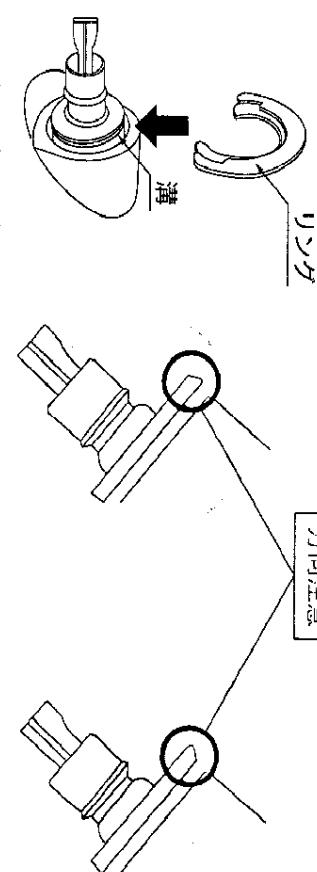
固定枠と耐火フレートを固定枠用ビスで  
ボックスに取付けてください。  
※固定枠とボックスで壁をはさみつけた  
状態となります。

## 13 カバー及びハンドルの取付け



## 14 リングの取付け・完成

方向注意



リングの方向に注意して、溝にリングを取付けてください。これで完成です。

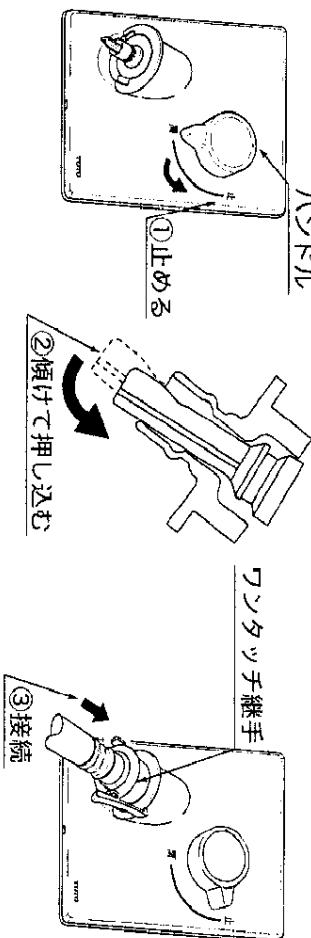
# 便用ドの注意

この商品は緊急止水弁機構や、漏水確認口を搭載しております。以下の内容をお読みいただき、お客様に内容をご説明ください。

## 緊急止水弁機構

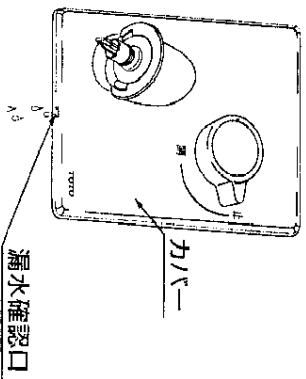
洗濯機などの給水ホースに、付属されている市販の給水ホース継手が外れても、水圧とばねの力で水を止める弁機構です。この緊急止水弁は水圧がかかったままで、給水ホース継手が接続しにくくなりますので、一回ハンドルを『止』に回して、緊急止水弁の水圧を逃がしてから、給水ホース継手を接続してください。

ハンドル



## 漏水確認口

ボックス内で万一漏水が起つても、壁表側に漏水を導くことで漏水を確認できるようになっています。その漏水が出てくるところが漏水確認口です。漏水確認口はカバー下部にあります。



# お手入れ

器具がいつまでも美しさを保つように、又快適にお使いいただけるようにお客様にお手入れ方法をご指導ください。

1. ふだんは柔らかい布で拭いてください。
2. ひどい汚れの場合は、適量に薄めた台所用又は浴室用中性洗剤を含ませた布で汚れを拭き取った後、洗剤を含んでいない濡れた布で洗剤を拭き取り、からぶきしてください。
3. クレンザーやみがき粉など、粗い粒子を含んだ洗剤やナイロンたわしなどは、使用しないでください。
4. 酸性及びアルカリ性洗剤は、樹脂を侵しますので使用しないでください。

## 寒地の水抜き方法

凍結のおそれのある時期に施工された場合は、配管の水抜き操作とあわせて、次の要領で水抜きをしておいてください。  
お客様にも水抜き方法をご指導ください。

1. 配管の栓を開じて、水抜き栓を開栓してください。
2. 給水栓のハンドルを『開』に回してください。
3. 洗濯機などの給水ホースを外してください。
4. 緊急止水弁を押し込み、給水栓の水抜きを行ってください。

※付属の取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。  
手渡しきれない場合は、工事完了後、ハンドルなどに吊り下げてください。

## 分 解 と 点 檢

取付け後、万一故障などで分解及び点検するときは、次の要領で行ってください。

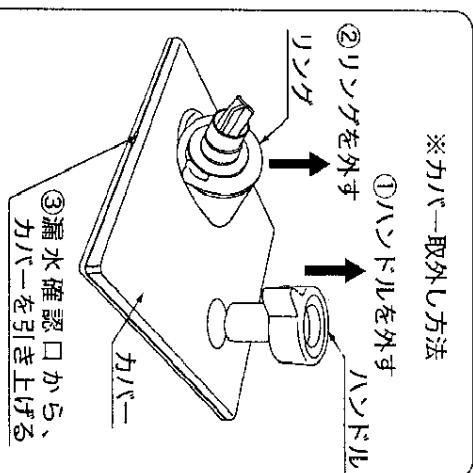
現 象	点検項目
水が出ない・止まらない。	①
緊急止水弁から漏水する。	②
漏水確認口から水が出ている。 ③④	

※バルブ部は分解しないでください。

耐火フレート  
(※耐火配慮品のみ)

③Oリング及びシール面に  
ごみかみ、キズなどはないか。

④樹脂管はシール位置まで  
差し込まれているか。



▲印の部品は寒冷地品にはついていません。

②Oリング及びシール面にごみかみ、  
キズなどはないか。

